



合同プレス発表会で発表する木村社長



36

株式会社ブリジック

言葉も含めたトータルな コミュニケーション力を身につける

3月6日に開催された「第6回新商品・新サービス合同プレス発表会」で発表した各社と商品を紹介するコーナーです。今回は株式会社ブリジックをご紹介します。

矢板市に本社のある(株)ブリジックは、翻訳や通訳業務を請け負う企業として、主に工業団地の大手企業から信頼されています。同社の木村由貴子社長によれば、扱える言語は英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語、ヒンディー語など多岐にわたっています。国際的なビジネスが日常的になった現代ですが、企業の中にビジネスで通用する言語のスペシャリストが揃っていることは、あまりありません。同社ではそこをサポートするとともに、

語学研修も行っています。そんな同社が新たにスタートさせた事業が「異文化コミュニケーション十英会話」研修です。

「翻訳や通訳で企業のサポートをしていると、語学だけではなく異文化コミュニケーションを学んでいただくことも、ビジネススキルにおいては重要だと気づきました」と、立ち上げの動機を話す木村社長。大学ではコミュニケーションを専攻していたこともあり、新しい事業への取り組みを決めました。

一般向けのものとは企業向けのものがあり、現在は企業向け

の研修が中心ですが、今後は一般向けの教室も運営していきたいとのこと。座学だけではなく、アクティブラーニングを取り入れた実践的な内容になっています。

事業モデルとしては、生徒12人程度・1回90分・月3〜4回。講師1人、アシスタント(外国人留学生など)1〜2人で運営することとのこと。ただし「企業の皆さまの場合、ニーズに応じて可能なかぎりアレンジします」ということですから、依頼する企業ごとにかゆいところに手が届く研修を実施してもらえます。

「コミュニケーションが苦手では、せっかく語学を学んでもビジネスシーンで生かされません。すでにある語学力を最大限に引き出して活用いただけるようなカリキュラムを開発しました」

すでに数社でスタートしているこの事業は、企業だけでなく商店や宿泊施設のスタッフにとっても有用なものではないでしょうか。



(株)ブリジック
代表取締役 木村 由貴子さん



コミュニケーション力を高める、実践的なレッスン